

資料編

1 観光振興に関する国と東京都の動き

台東区新観光ビジョン策定(平成22年3月)以降の、国と東京都の観光振興に関する主な動向についてまとめた。

(1) 国の近年の主な動き

平成22年 6月	新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～ 閣議決定 (戦略分野の1つとして「観光立国・地域活性化戦略」)
平成24年 3月	観光立国推進基本計画 閣議決定
7月	日本再生戦略～フロンティアを拓き、「共創の国」へ～ 閣議決定 (成長戦略の1つとして「観光立国戦略」)
平成25年 3月	観光立国推進閣僚会議 設置
6月	観光立国実現に向けたアクション・プログラム 決定 日本再興戦略 -JAPAN is BACK- 閣議決定 (目指す社会像の1つとして「観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込む社会」)
平成26年 3月	観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン 策定
6月	観光立国実現に向けたアクション・プログラム2014 -「訪日外国人2000万人時代」に向けて- 決定 「日本再興戦略」改訂2014 - 未来への挑戦 - 閣議決定 (テーマの1つとして「観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込む社会」)
平成27年 6月	観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015 - 「2000万人時代」 早期実現への備えと地方創生への貢献、観光を日本の基幹産業へ- 決定 「日本再興戦略」改訂2015 - 未来への投資・生産性革命- 閣議決定 (テーマの1つとして「観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込む社会」) 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部 設置
11月	2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の準備 及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針 閣議決定 明日の日本を支える観光ビジョン構想会議 設置

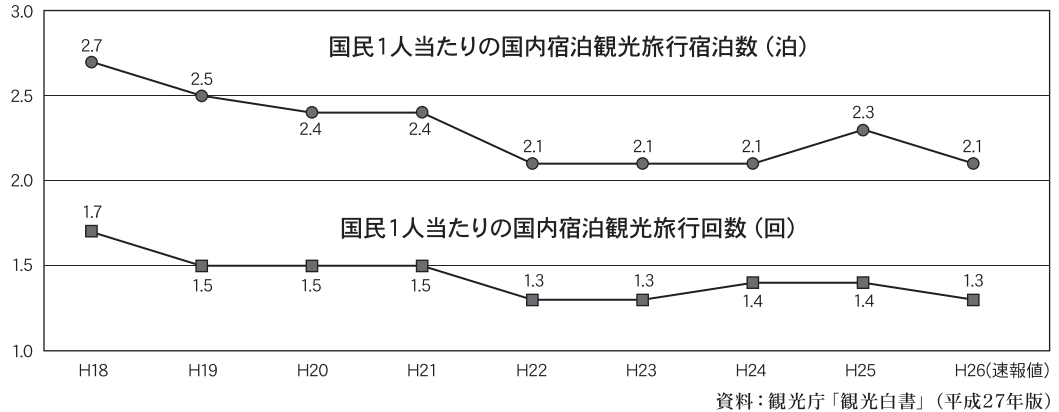
(2) 東京都の近年の主な動き

平成23年 7月	2020年オリンピック・パラリンピック競技大会開催都市への立候補表明
12月	2020年の東京～大震災を乗り越え、日本の再生を牽引する～ 策定 (政策の1つとして「東京の多彩な魅力を演出・発信し、国内外から来訪者を呼び込む」)
平成25年 5月	東京都観光産業振興プラン -世界の観光ブランド都市・東京をめざして- 策定
9月	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 開催決定
平成26年 12月	東京都長期ビジョン～「世界一の都市・東京」の実現を目指して～ 策定 (都市戦略の1つとして「日本人のこころと東京の魅力の発信」)
	外国人旅行者の受入環境整備方針 ～世界一のおもてなし都市・東京の実現に向けて～ 策定
平成27年 2月	国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針 改定
3月	東京のブランディング戦略 策定 (世界の旅行者から選ばれる旅行地としての「東京ブランド」を 確立することを目的とする)
7月	東京都MICE誘致戦略～揺るぎないプレゼンスの確立を目指して～ 策定
10月	「東京と地方が共に栄える、真の地方創生」の実現を目指して ～東京都総合戦略～ 策定 (政策の1つとして「多彩な魅力で世界中の人々を惹き付ける都市の実現」)
12月	2020年に向けた東京都の取組 -大会後のレガシーを見据えて- 策定 (2020年に向けた取組の方向性の1つとして「大会を契機に東京を 世界有数の観光都市にするとともに、東京から日本の魅力を発信」)

2 国内旅行及び訪日旅行の状況

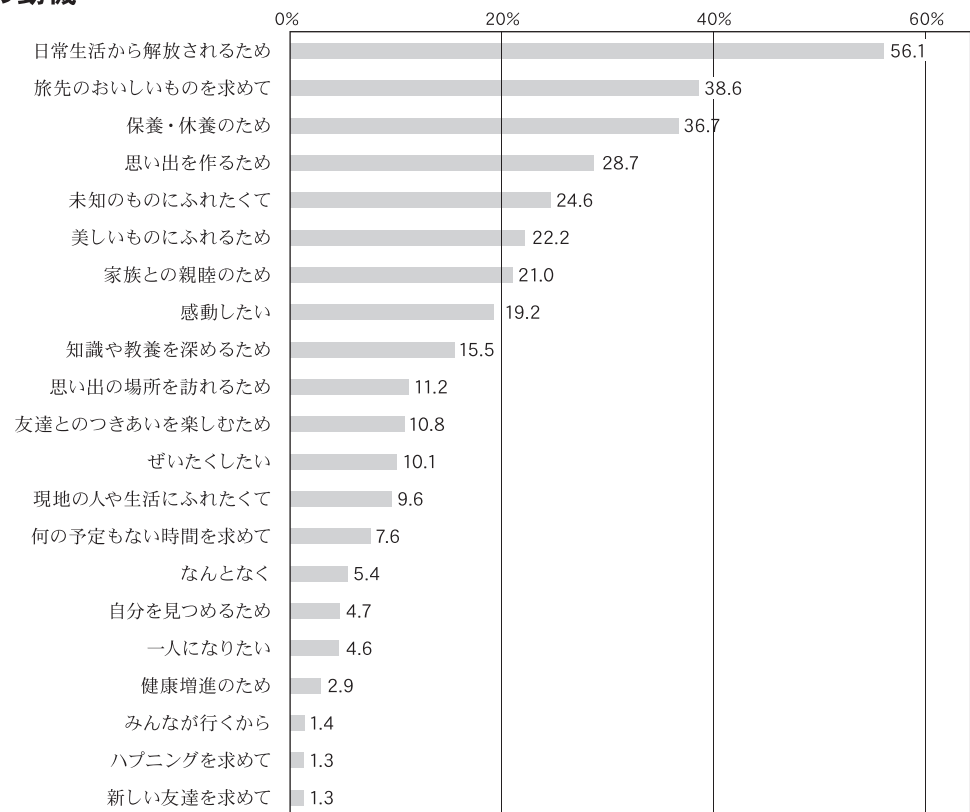
(1) 国内旅行の状況

ア 宿泊観光旅行の宿泊数と回数の推移



国内旅行については減少傾向である。平成18年に比べ、平成26年の1人当たり宿泊数、1人当たり旅行回数ともに、2割以上減少している。

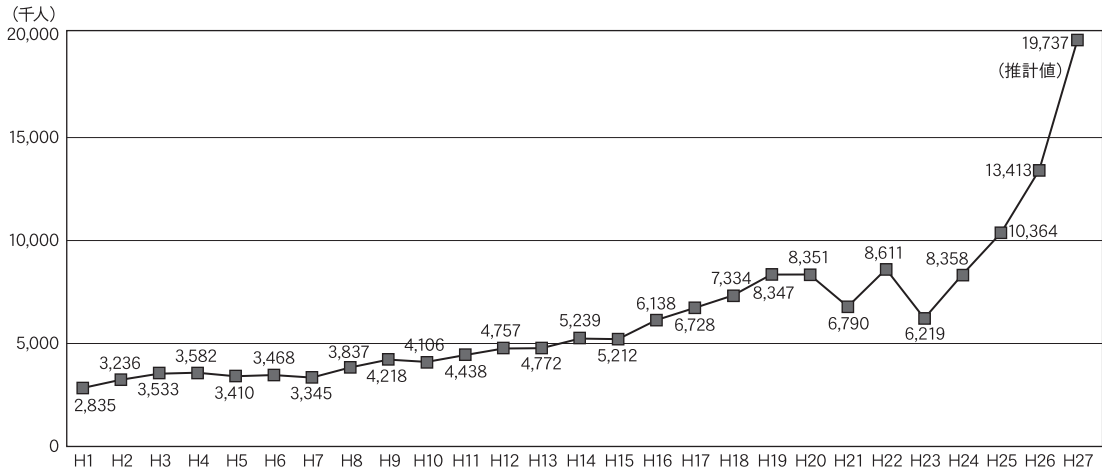
イ 国内旅行の動機



旅行の動機としては、「日常生活から解放されるため」が第1位である。次いで「旅先のおいしいものを求めて」、「保養・休養のため」、「思い出を作るため」、「未知のものにふれたくて」と続く。旅行の動機は多様であるが、台東区は文化や生活に関する資源を豊富に有する都市であることから、これらの期待に応えうる強みを持っている。

(2) 訪日旅行の状況

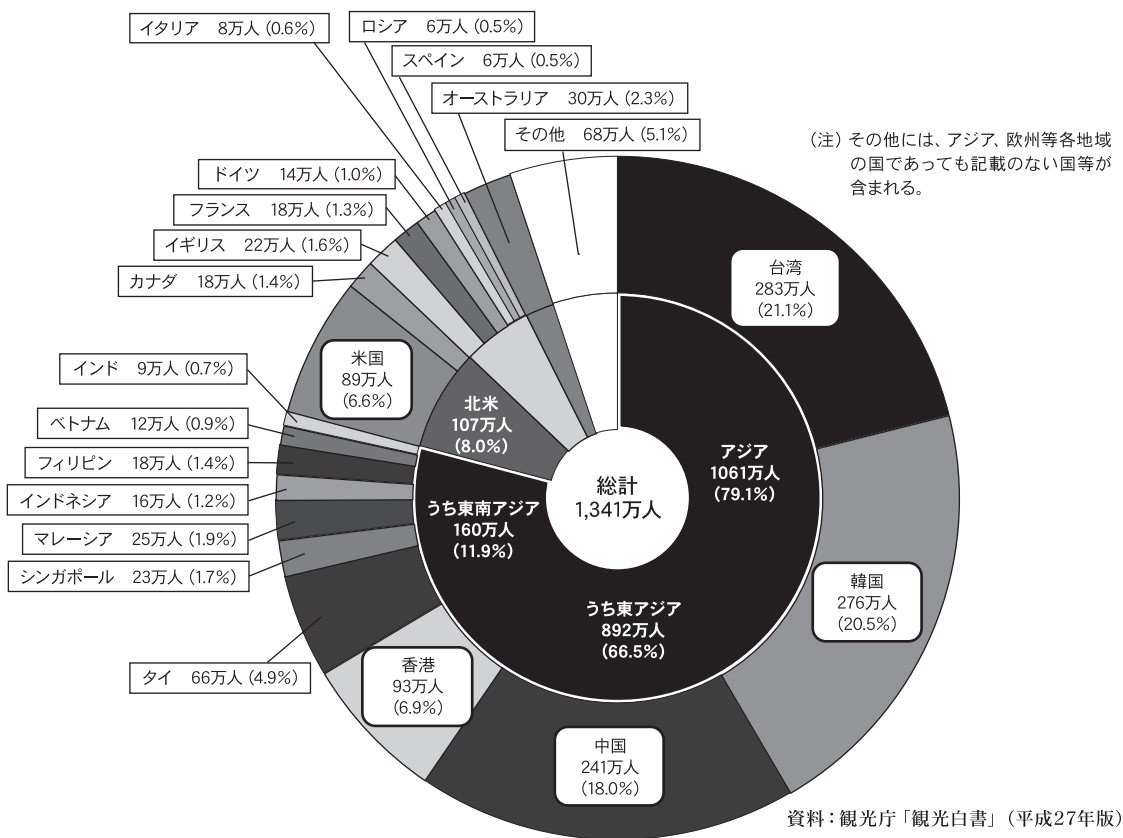
ア 訪日外国人旅行者数の推移



資料：日本政府観光局（JNTO）「年別 訪日外客数、出国日本人数の推移」から作成

訪日外国人旅行者は急激な伸びを示している。平成24年は、震災前年の平成22年比で3%減の約836万人まで回復した。さらに平成25年には約1,036万人と1,000万人に到達し、平成27年は2,000万人に迫りつつある。

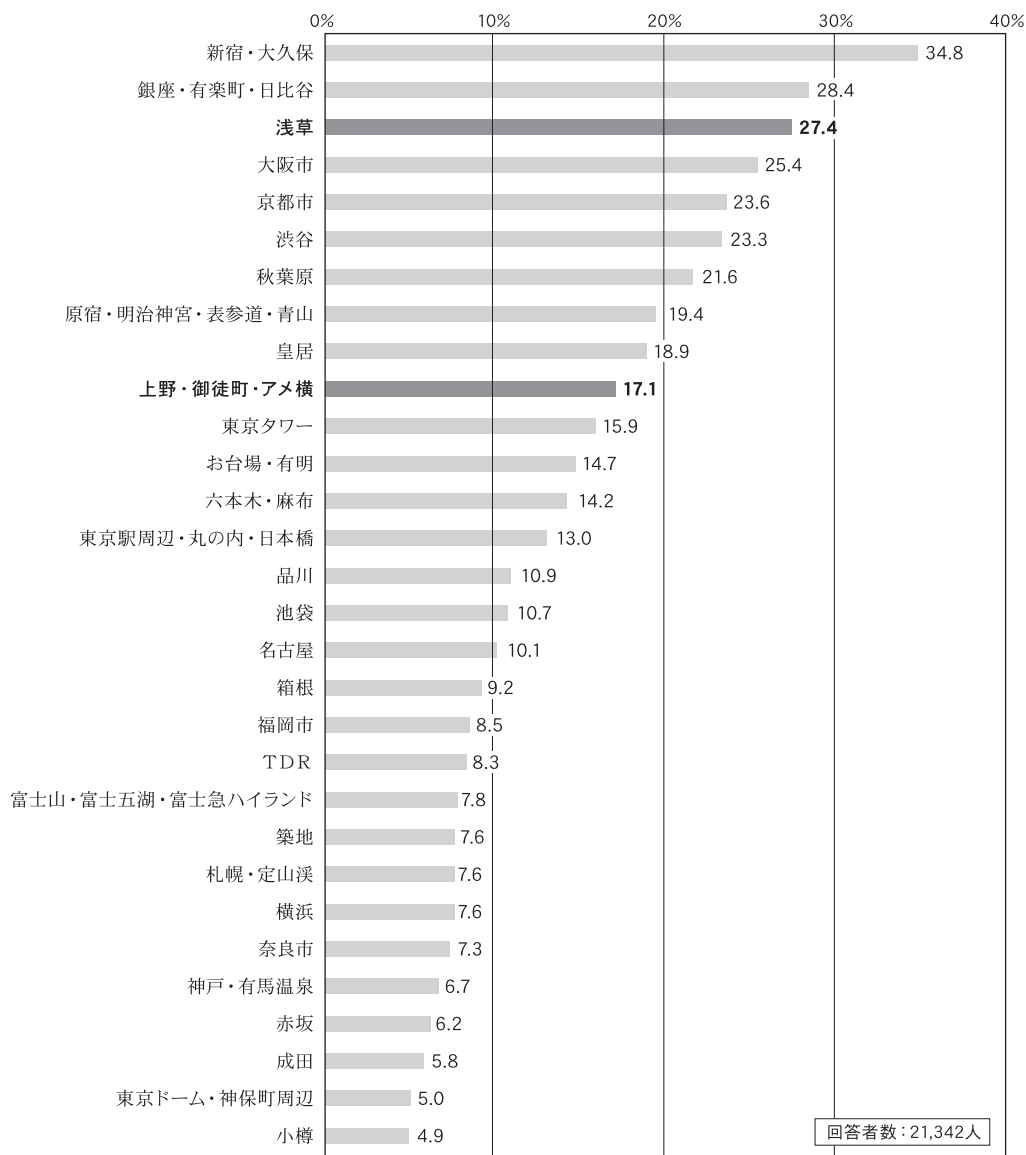
イ 国籍別に見る訪日外国人旅行者の割合(平成26年)



資料：観光庁「観光白書」（平成27年版）

平成26年の訪日外国人旅行者の約8割が、アジアからの旅行者である。国等を見ると、台湾が第1位で、約2割を占めている。

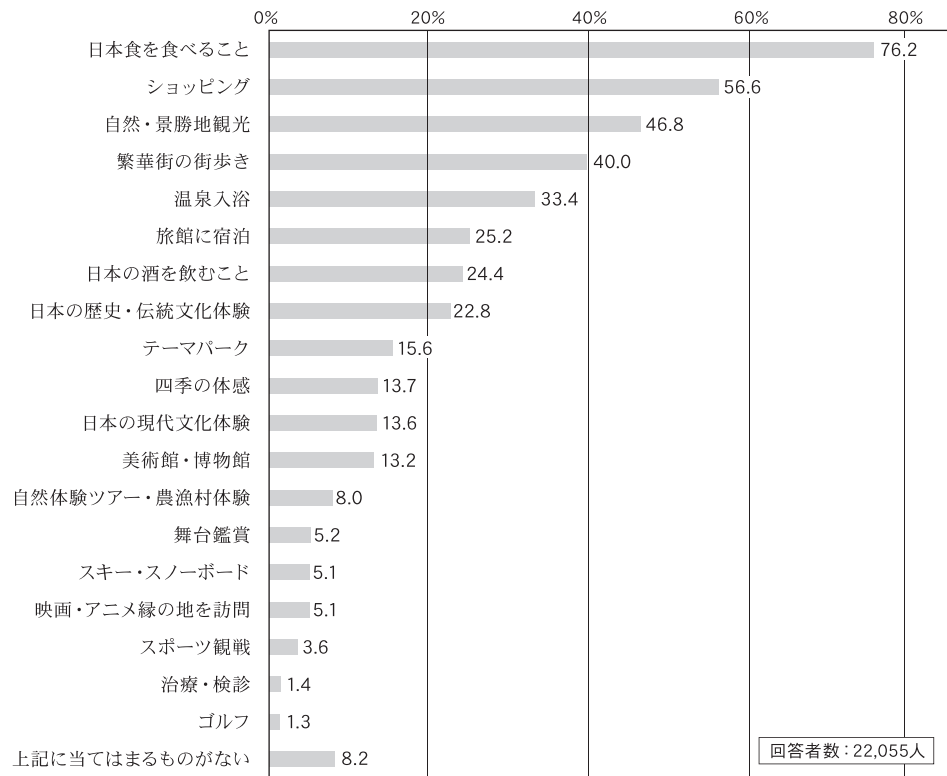
ウ 訪日外国人旅行者の都市・観光地別訪問率(平成22年)



資料：日本政府観光局(JNTO)「JNTO訪日外客訪問地調査2010」から作成

訪日外国人旅行者の都市・観光地別訪問率を見ると、上位には東京都内を中心とする都市部が並ぶ。台東区については「浅草」が27.4%で第3位、「上野・御徒町・アメ横」が17.1%で第10位となっている。

エ 訪日外国人旅行者の意識(平成26年) 「訪日前に期待していたこと」



資料：観光庁「訪日外国人の消費動向」（平成26年 年次報告書）から作成

訪日外国人旅行者が「訪日前に期待していたこと」では、「日本食を食べること」（76.2%）が第1位である。次いで、第2位の「ショッピング」（56.6%）、第4位の「繁華街の街歩き」（40.0%）など、台東区が有する観光資源が強みを発揮する項目が上位を占める結果となっている。

3 計画策定にあたり実施した調査の結果

(1) 観光客等に対する調査の結果

ア 台東区観光統計・マーケティング調査

観光関連データの収集（観光関連施設来場者・イベント来訪者等のデータの収集）、歩行者カウント調査（日本人・外国人の歩行者数の把握）、アンケート調査（来訪者の動向の把握）、宿泊施設利用者動向調査（宿泊施設及び利用者の状況の把握）の集計結果から、観光客数の推計等を行った。

調査時期：平成26年1月～12月
アンケート調査回答者数：日本人2,204人、外国人187人

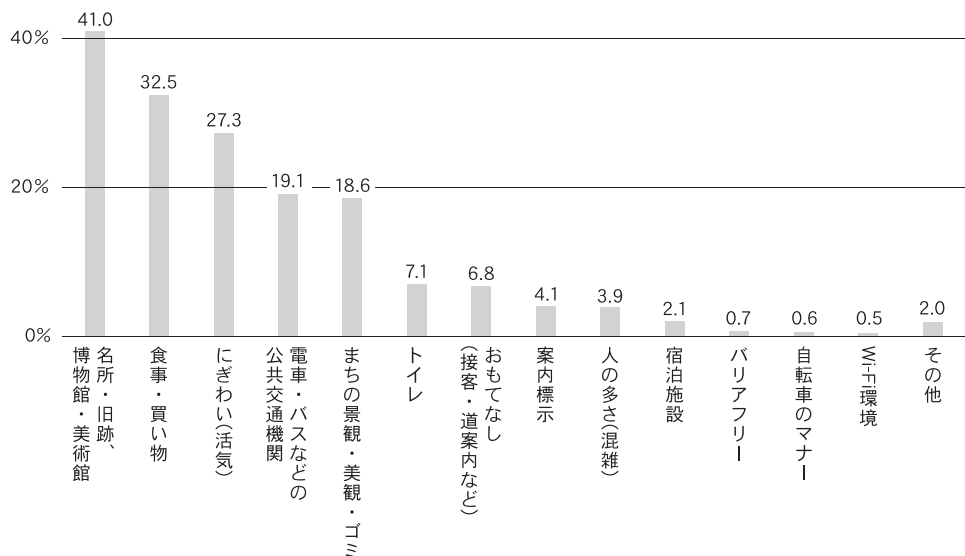
(ア) 観光客数等の推計結果

	平成26年	(参考) 平成24年
年間観光客数	4,504万人	4,383万人
うち、年間外国人観光客数	526万人	426万人
宿泊観光客数(延べ数)	404万人	161万人
年間観光消費額	2,652億円	2,969億円
平均滞在時間(区全体)	3時間00分	3時間00分
リピーター率	81.2%	83.2%

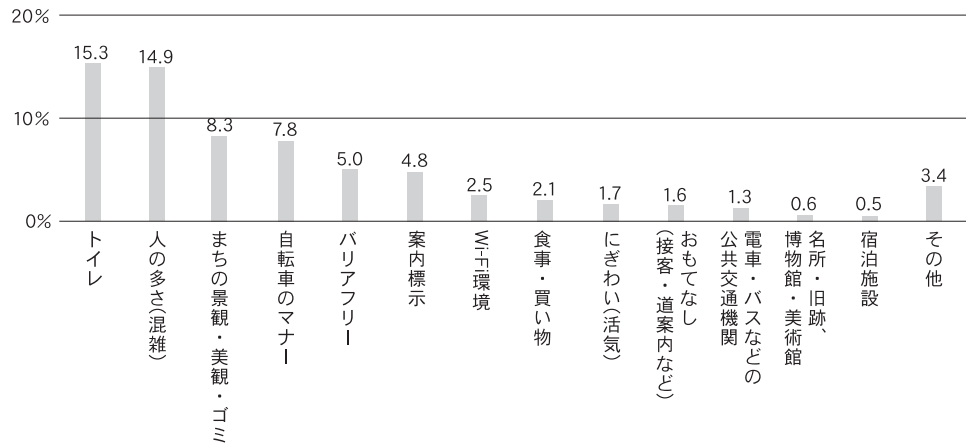
(イ) 来訪者の台東区の印象

a 日本人の印象

(a) 良かったこと(3つまで)

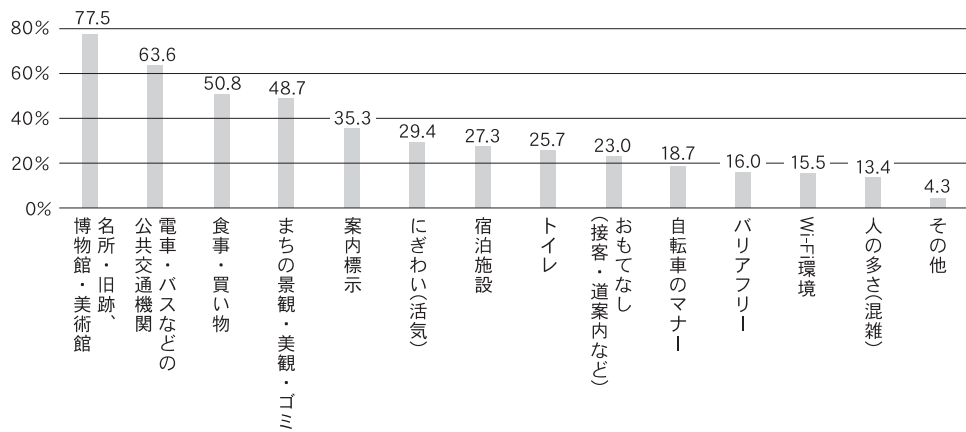


(b) 残念だったこと (3つまで)

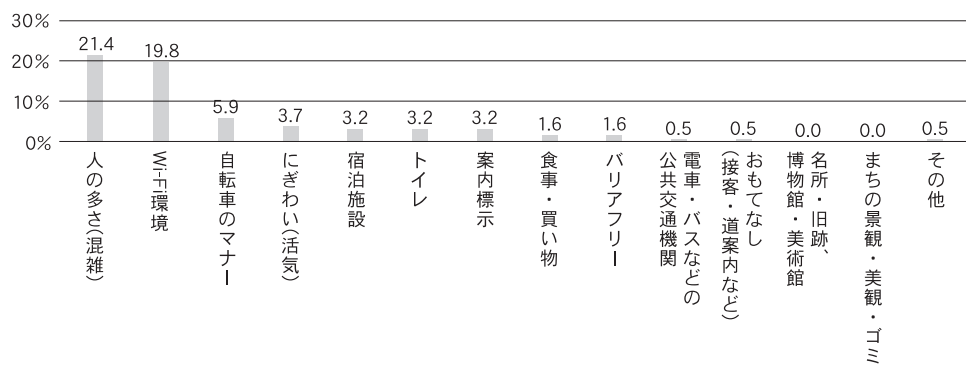


b 外国人の印象

(a) 良かったこと (複数回答)



(b) 残念だったこと (複数回答)

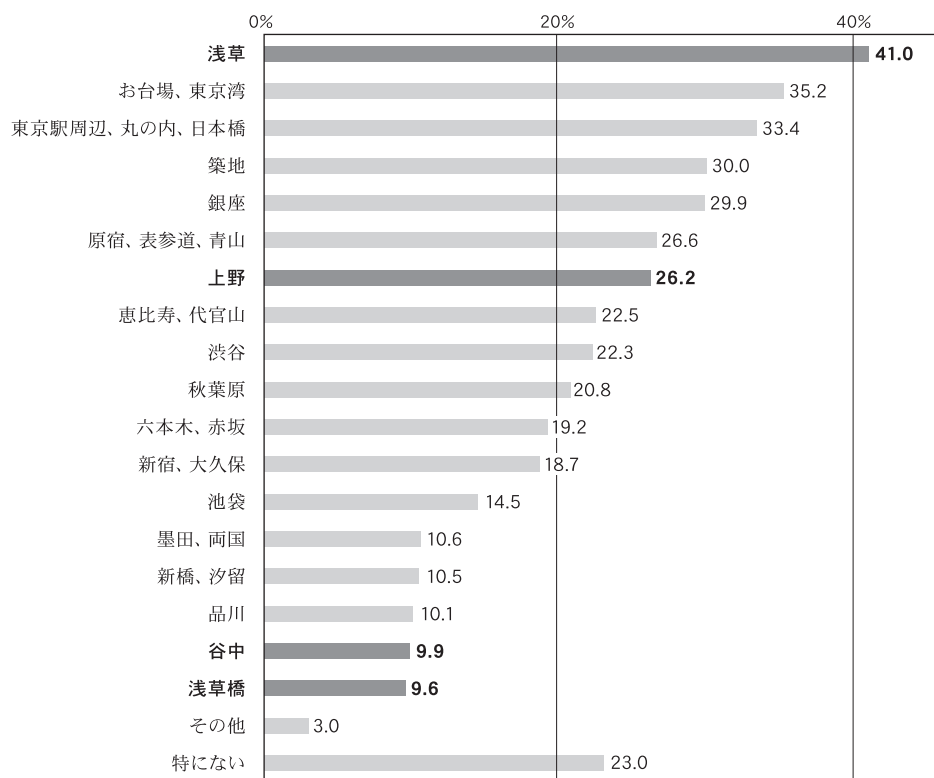


イ 国内市場ネットアンケート調査

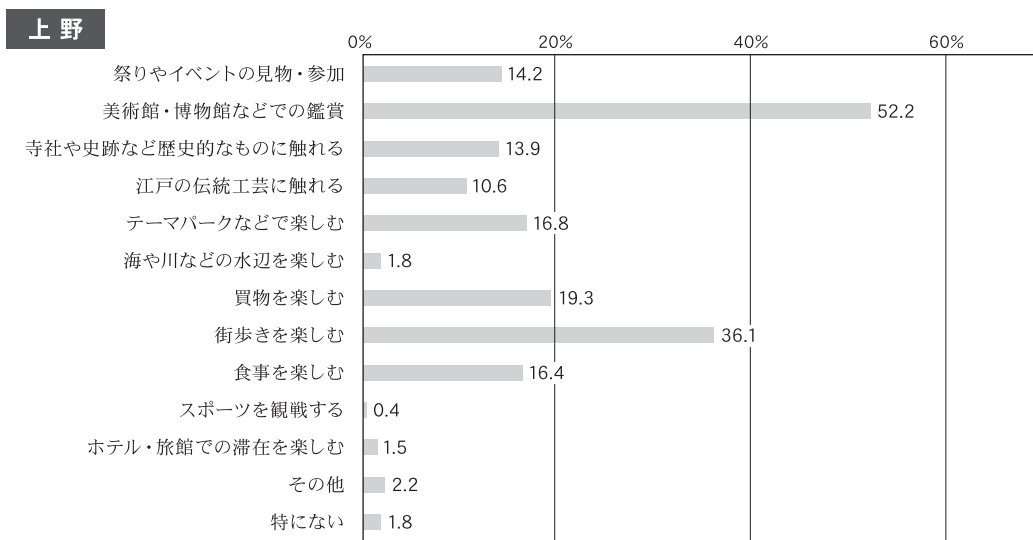
民間調査会社に登録している国内のモニターを対象に、台東区の観光振興等について、インターネットによるアンケート調査を行った。

調査時期：平成27年8月 回答者数：1,047人

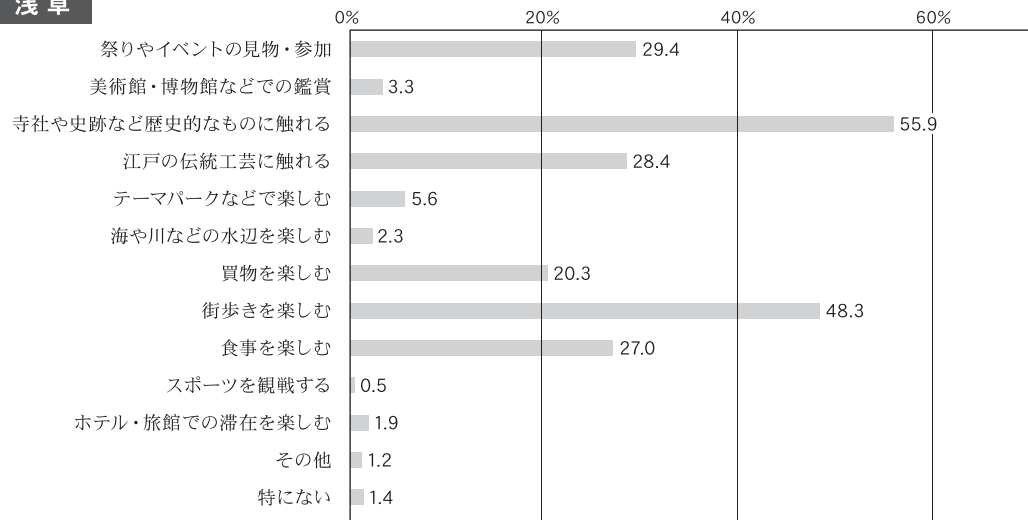
問1 今後、東京で訪れたい地域をお答えください。(複数回答)



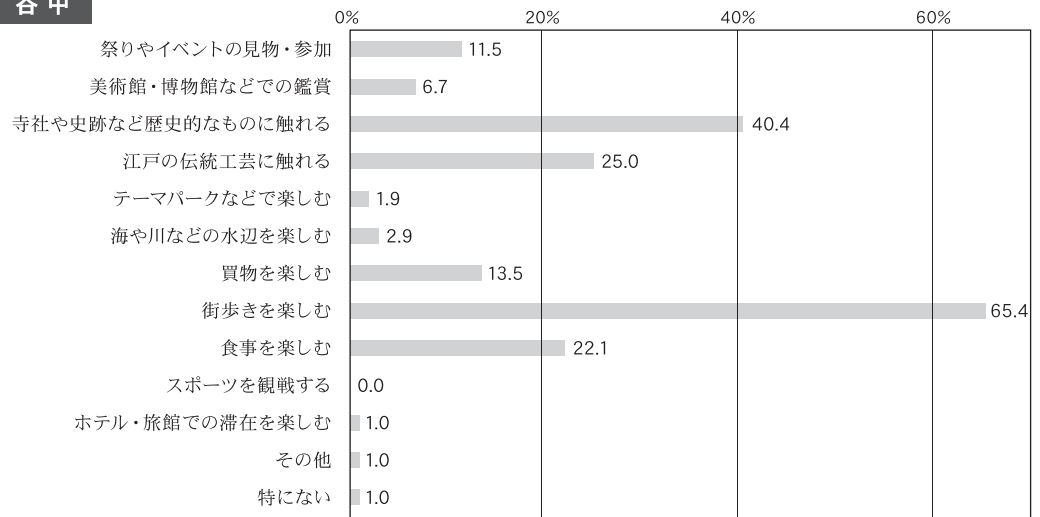
問2 今後訪れたいとお考えの地域で、行いたいことをお答えください。(複数回答)



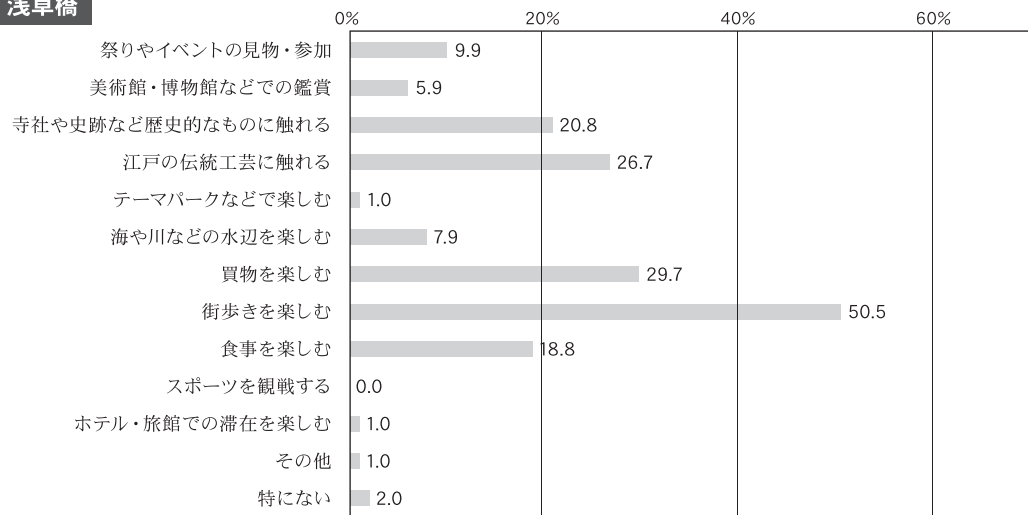
浅草



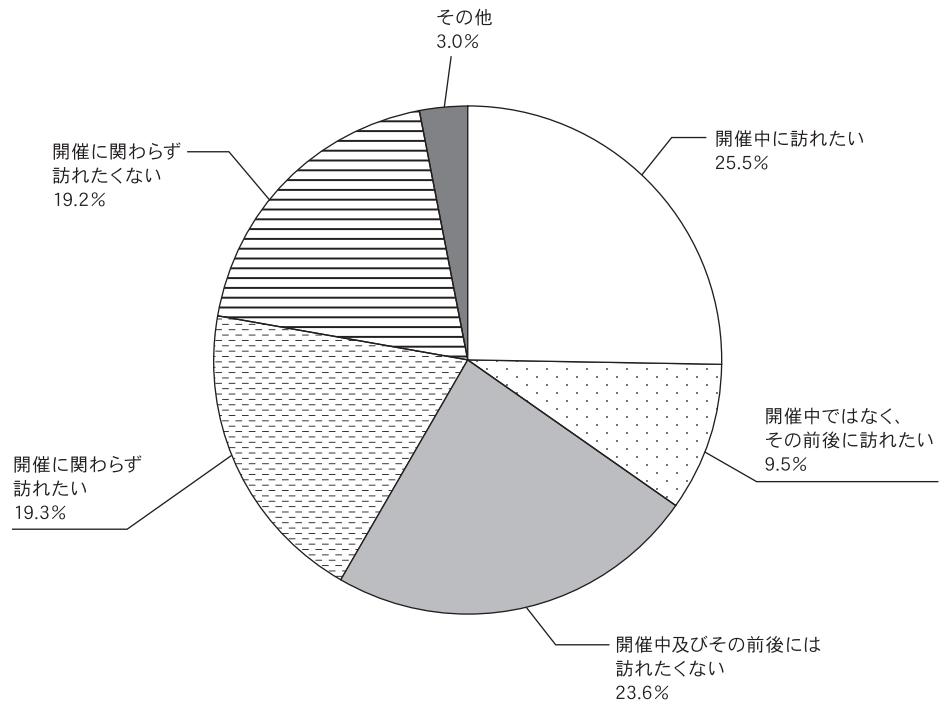
谷中



浅草橋

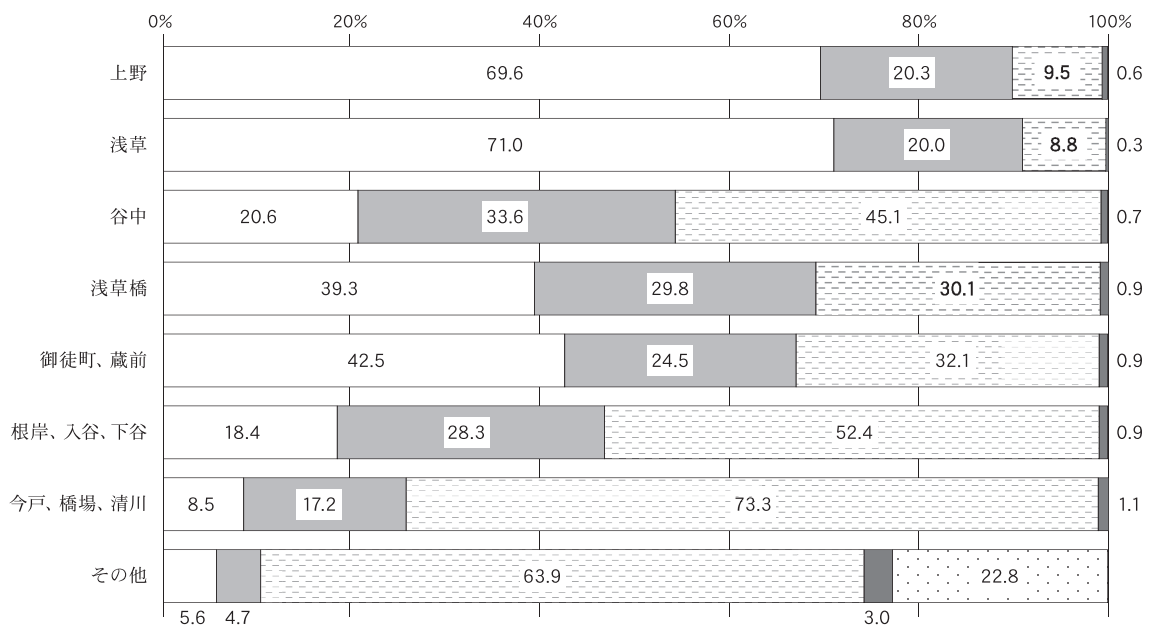


問3 2020年東京大会開催に合わせて、東京を訪れたいと思いますか。

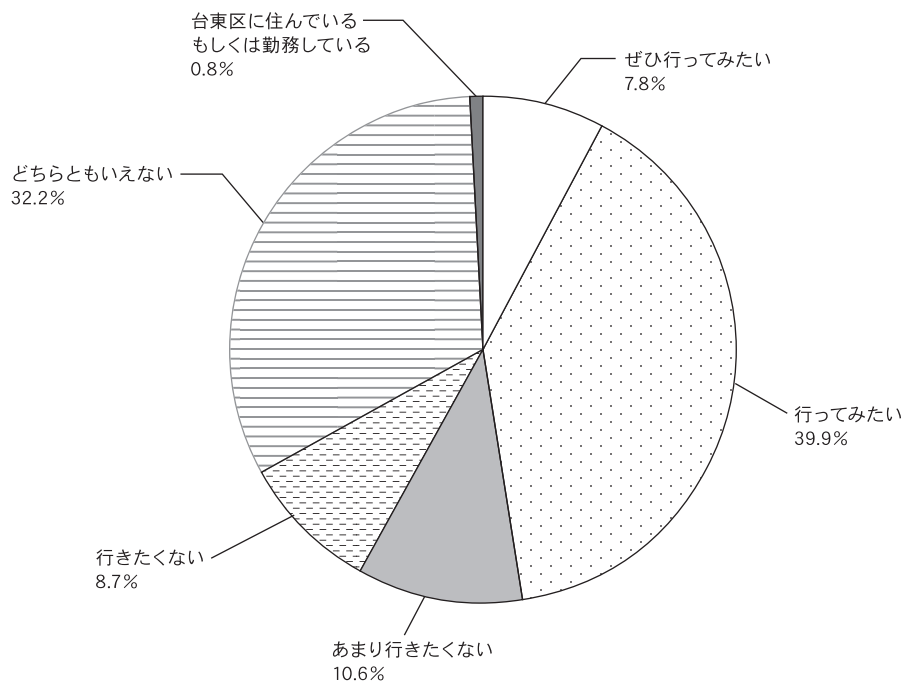


問4 台東区の各地域に、来訪したことはありますか。

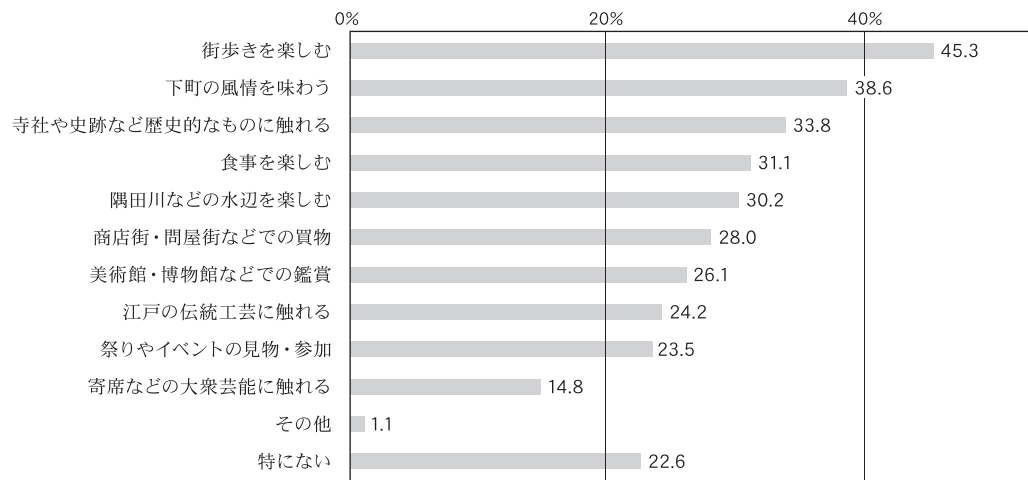
- 行ったことがある
- 行ったことはないが知っている
- ▨ 知らない
- 該当の地域に住んでいるもしくは勤務している
- ▤ 無回答



問5 今後、台東区へ来訪したいと思いますか。



問6 台東区滞在中に行いたいと思うことは何ですか。(複数回答)

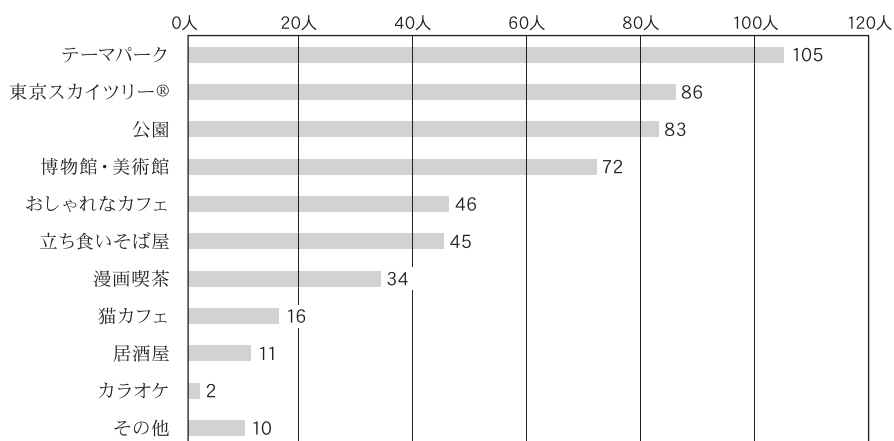


ウ タイ国際旅行フェアにおけるアンケート調査

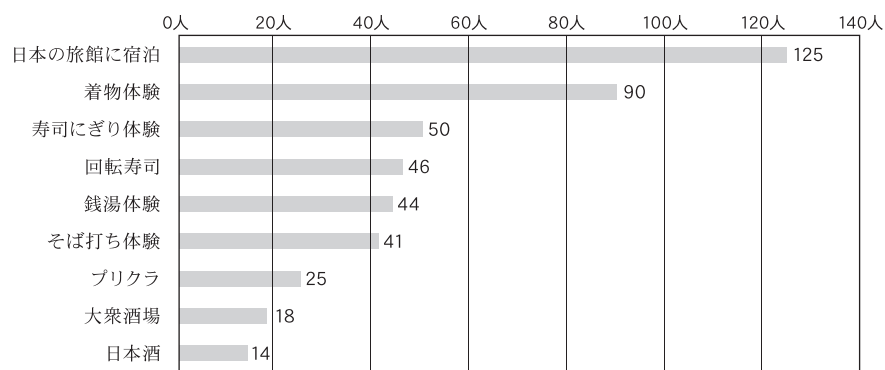
バンコクで開催された、タイ国際旅行フェア (Thai International Travel Fair #17) 会場において、来場者に対し観光振興に関するアンケートを実施した。

調査時期：平成27年8月 回答者数：201人 (複数回答)

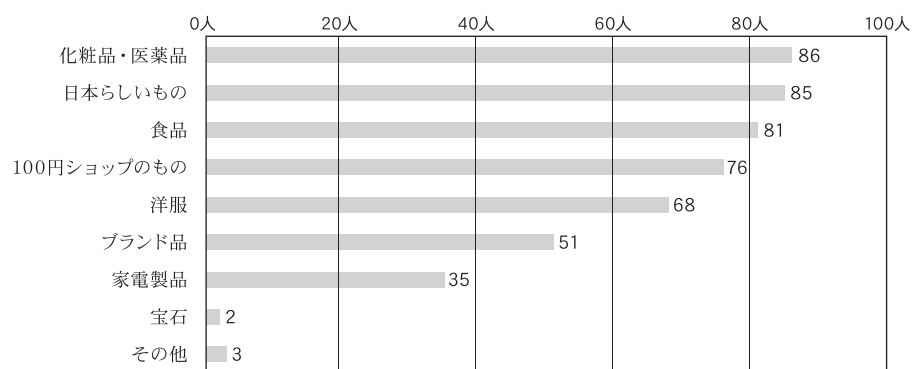
問1 東京で行ってみたいところはありますか。



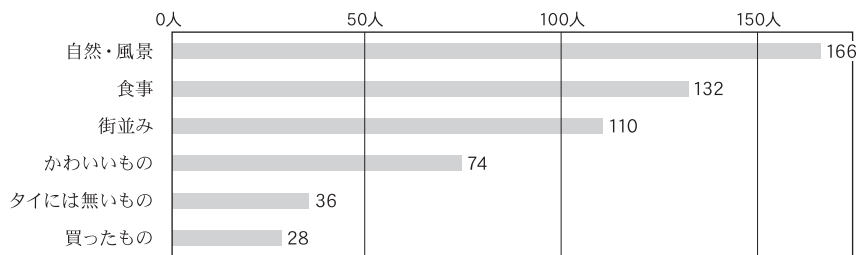
問2 東京で体験したいことは何ですか。



問3 東京でショッピングをしたら、何を買いたいですか。

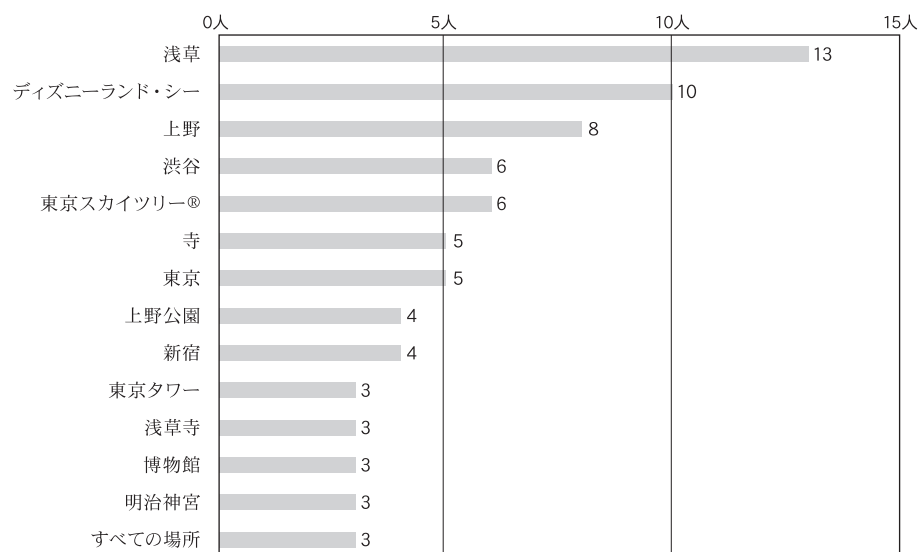


問4 東京を旅行した時、どんなことをSNSで発信しましたか。発信したいですか。

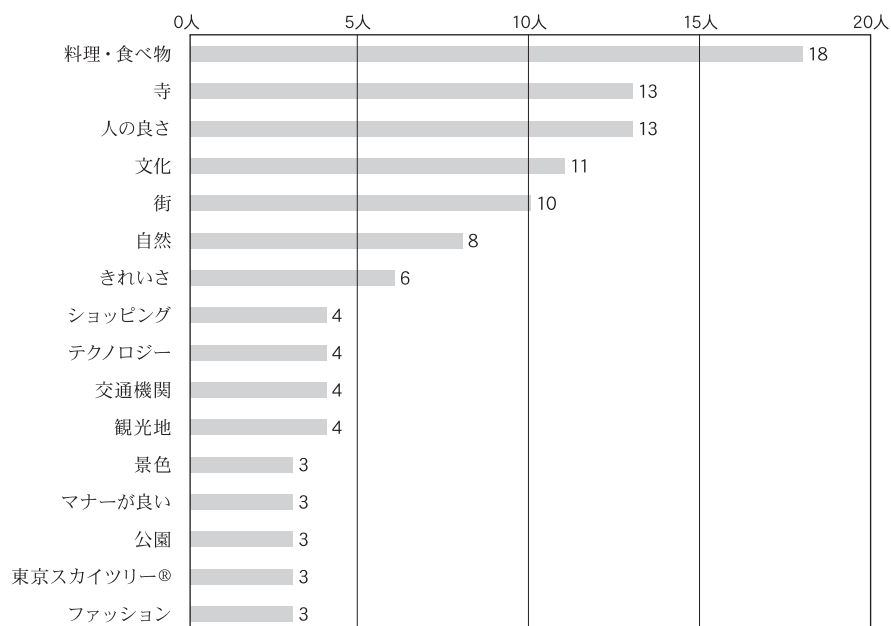


問5 (東京圏に来院したことがある人のみ)

東京圏で再び訪れたい所はありますか。(上位14件)



問6 東京で「おもしろい!」「かっこいい!」と思ったものはありますか。(上位16件)



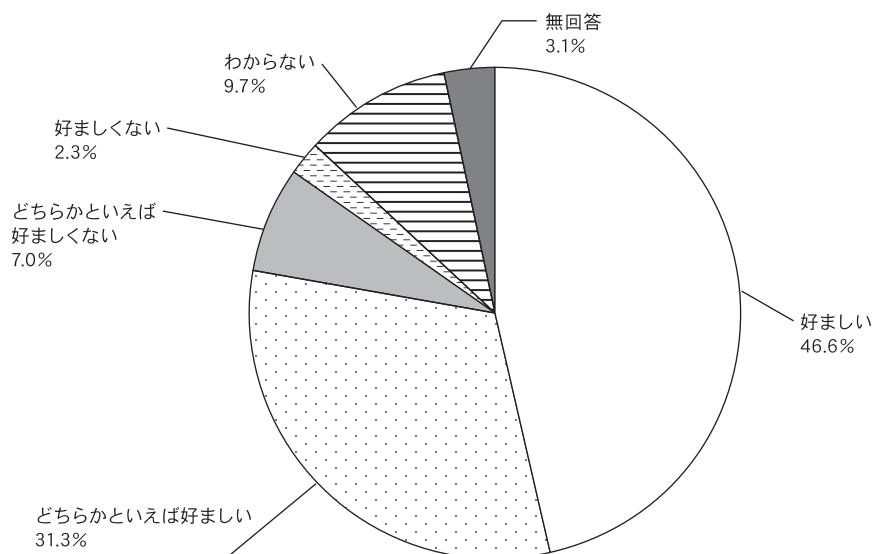
(2) 区民等に対する調査の結果

ア 台東区民の意識調査

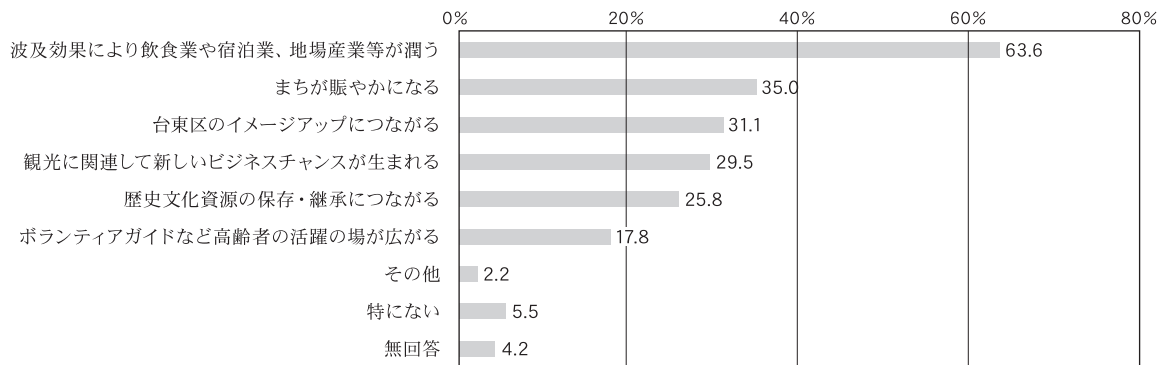
無作為に抽出した区内在住の満20歳以上の方1,500人を対象に、台東区の観光振興について調査を行った。

調査時期：平成27年7月 回答者数：1,054人

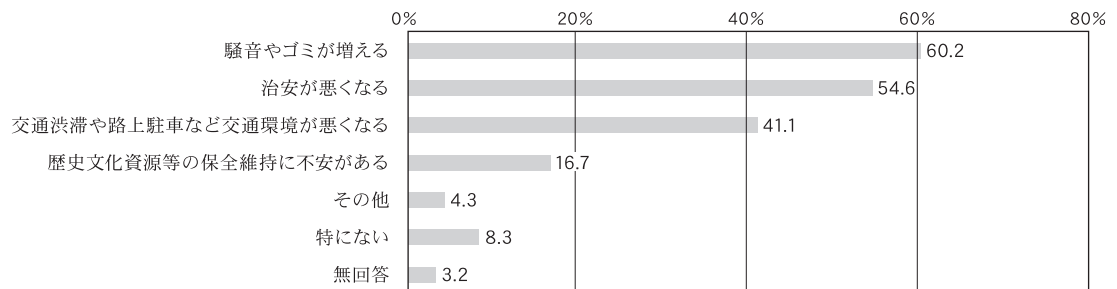
問1 台東区に今より多くの日本人観光客、外国人観光客が訪れることについて、どのように思いますか。



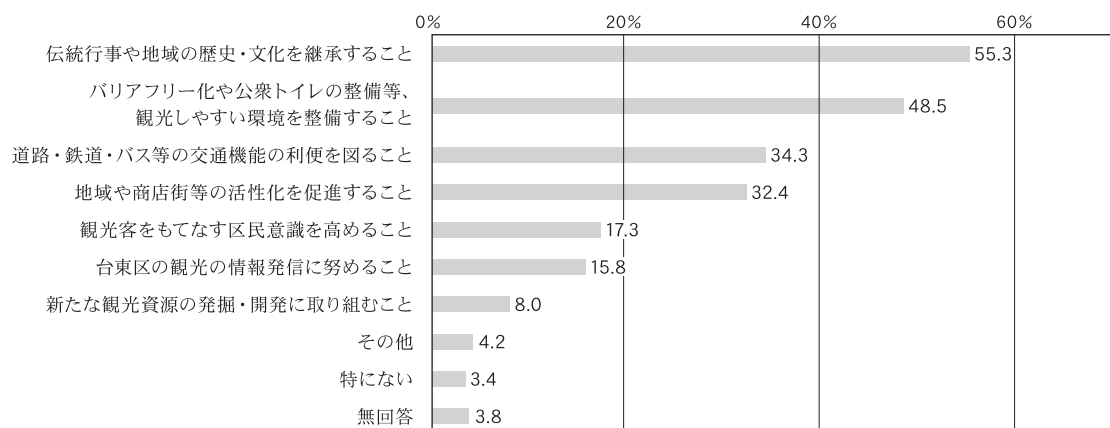
問2 観光客が訪れることで期待するプラスの効果として、
どのようなことが挙げられると思いますか。(複数回答)



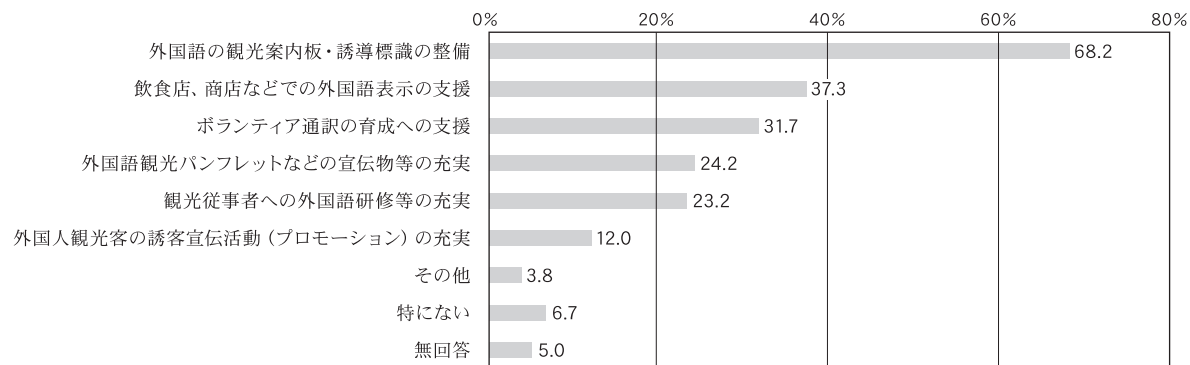
問3 観光客が訪れることで心配するマイナスの影響として、
どのようなことが挙げられると思いますか。(複数回答)



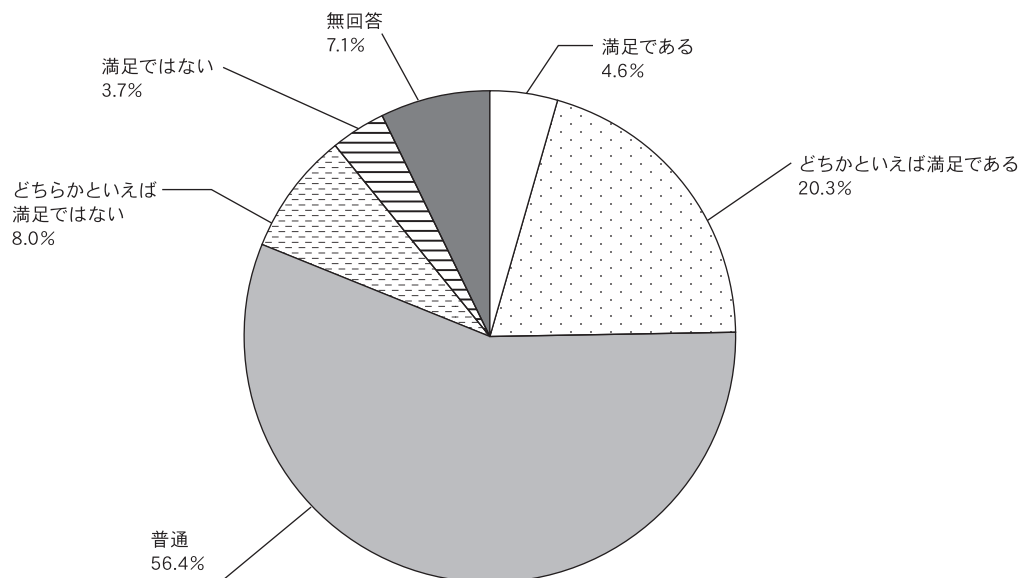
問4 台東区の観光を振興する上で重要なことは何だと思いますか。(回答は3つまで)



問5 2020年東京大会に向けて、区内の外国人観光客が増加する傾向を踏まえ、区はどのような取り組みを重点的に進めるべきだと思いますか。
(回答は3つまで)



問6 区の観光振興への取り組みについて満足していますか。

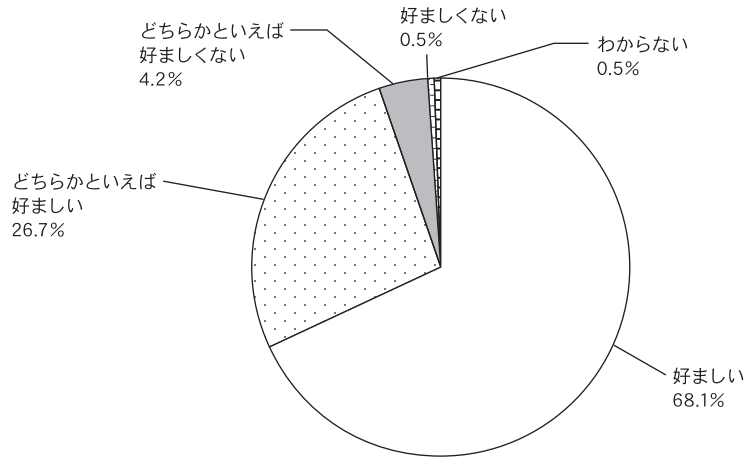


イ 区政サポーターアンケート調査

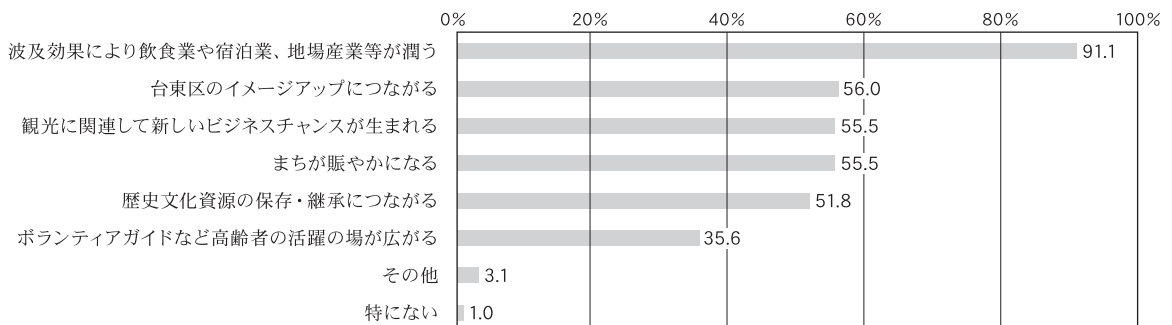
区政サポーター（公募による区内在住の中学生以上の方200人）を対象に、台東区の観光振興について調査を行った。

調査時期：平成27年5月 回答者数：191人

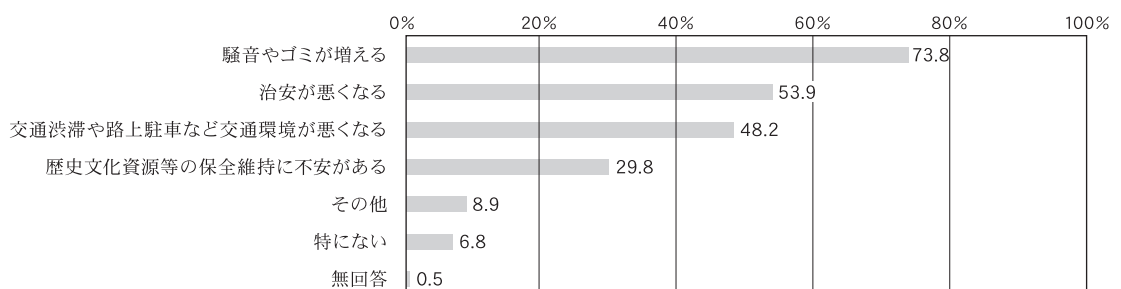
問1 台東区に今より多くの日本人観光客、外国人観光客が訪れることについて、どのように思いますか。



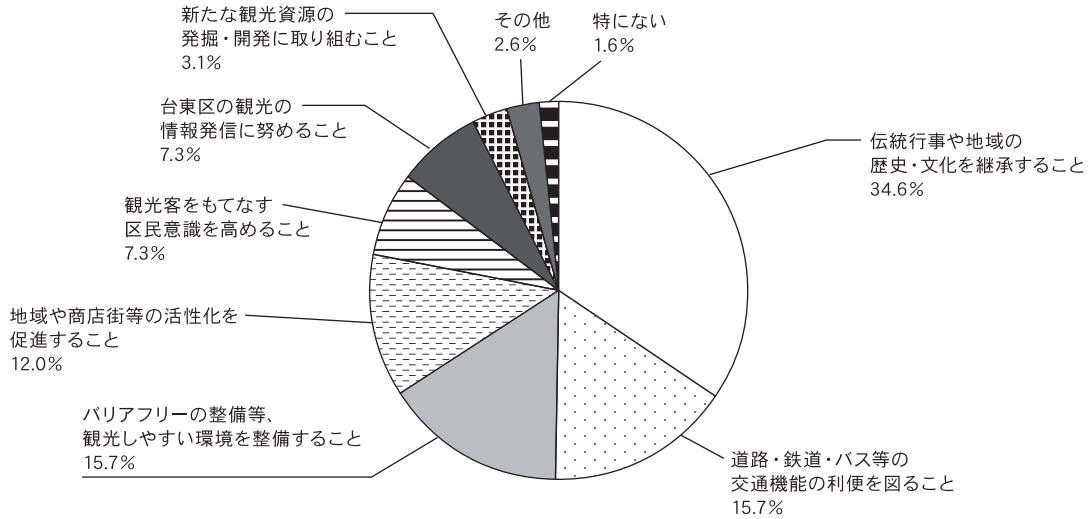
問2 観光客が訪れることで期待するプラスの効果として、どのようなことが挙げられると思いますか。（複数回答）



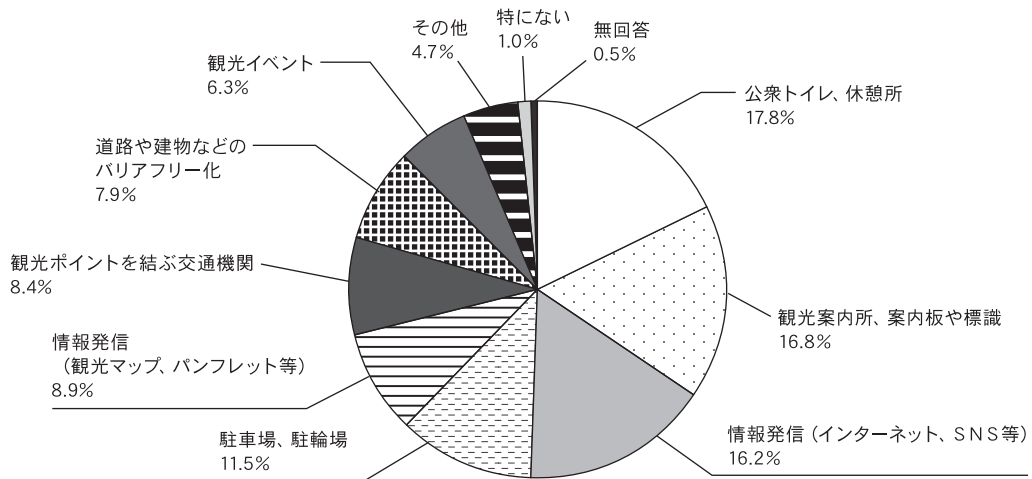
問3 観光客が訪れることで心配するマイナスの影響として、どのようなことが挙げられると思いますか。（複数回答）



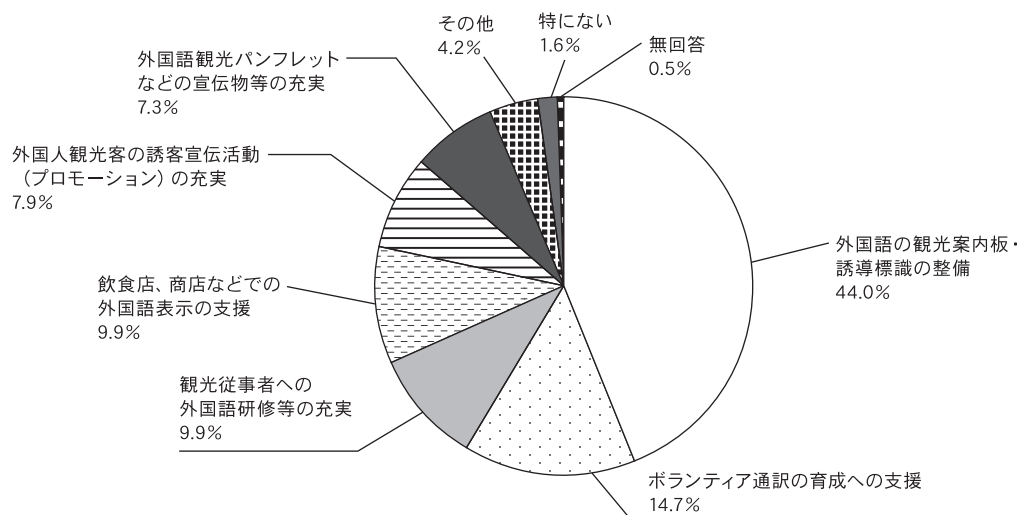
問4 台東区の観光を振興する上で最も重要なことは何だと思いますか。



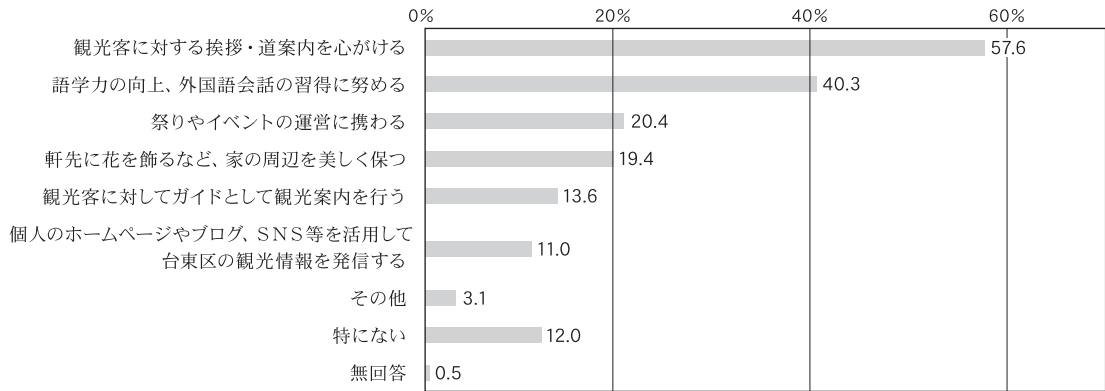
問5 区が観光地として具体的に整備するもので最も重要なものは何だと思いますか。



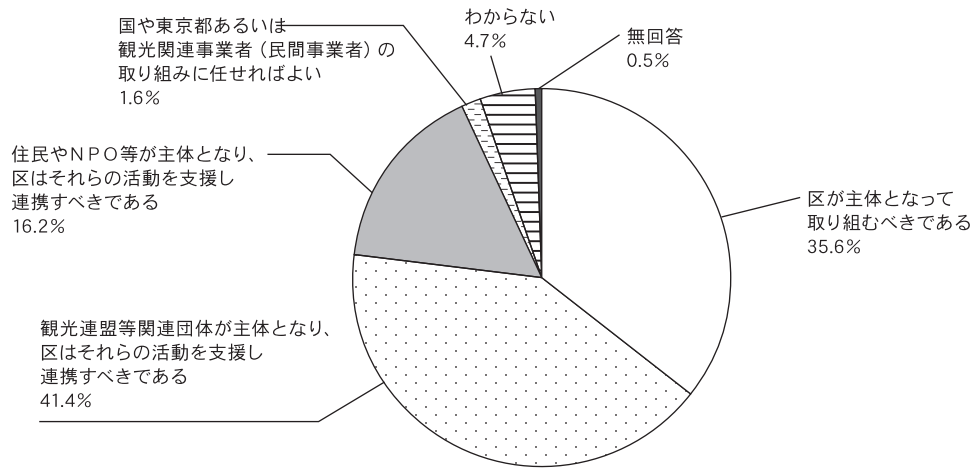
問6 2020年東京大会開催に向けて、区内の外国人観光客が増加する傾向を踏まえ、区はどのような取り組みを最も重点的に進めるべきだと思いますか。



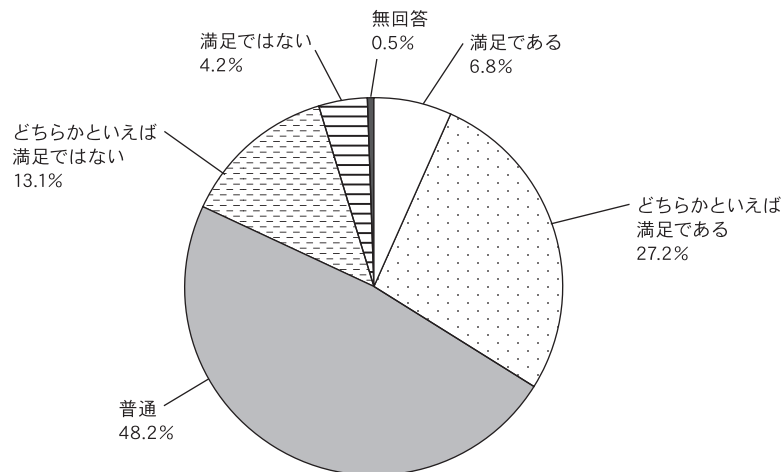
問7 2020年東京大会開催に向けて、現在実践している、
又は今後取り組みたいと考えているホスピタリティ（おもてなしの心）の活動は
何ですか。（複数回答）



問8 区の観光振興への取り組み方について最もふさわしいと思うものはどれですか。



問9 区の観光振興への取り組みについて満足していますか。

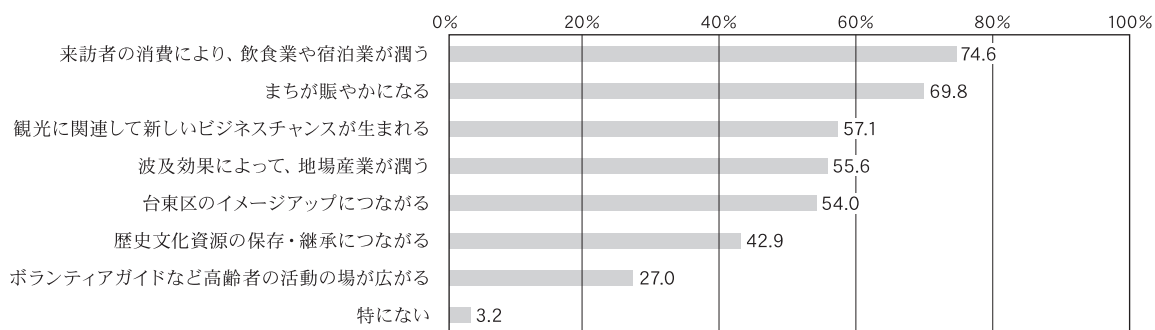


ウ 台東区事業者アンケート調査

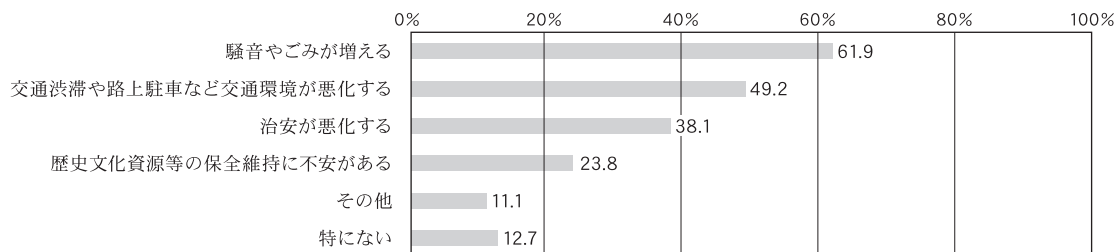
東京商工会議所台東支部会員及び区内の商店街を対象に、台東区の観光振興について調査を行った。

調査時期：平成27年7月～8月 回答件数：63件

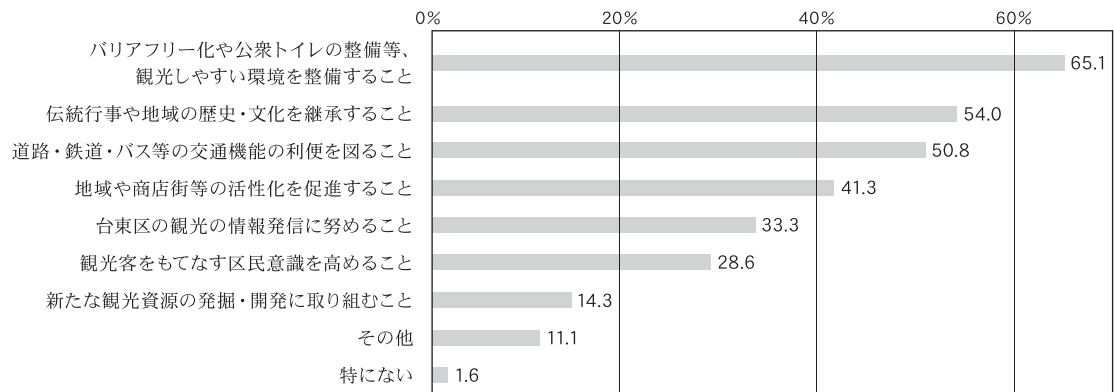
問1 観光客が訪れることによるプラスの効果として、どのようなことを期待しますか。
(複数回答)



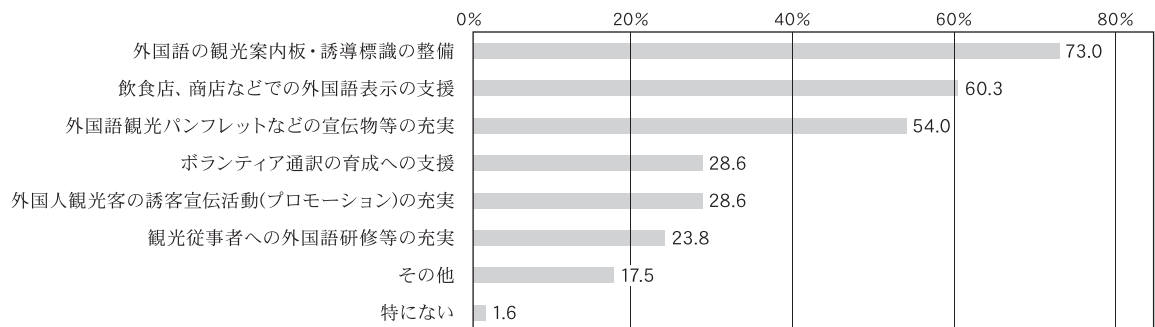
問2 観光客が訪れることによるマイナスの影響として、どのようなことを心配しますか。
(複数回答)



問3 台東区の観光を振興する上で重要なことは何だと思いますか。
(回答は3つまで)



問4 2020年東京大会に向けて、区内の外国人観光客が増加する傾向を踏まえ、
区はどのような取り組みを重点的に進めるべきだと思いますか。
(回答は3つまで)



4 策定経過等

(1) 台東区新観光ビジョン改定検討委員会 委員名簿

(敬称略)

委員長	溝尾 良隆	元立教大学観光学部教授
委員	浦井 正明	寛永寺長騰
委員	池田 和弘 (平成27年3月31日まで) 荷見 雄二 (平成27年4月1日から)	国土交通省関東運輸局企画観光部観光地域振興課長
委員	鈴木 のり子 (平成27年3月31日まで) 若林 和彦 (平成27年4月1日から)	東京都産業労働局観光部振興課長
委員	二木 忠男	上野観光連盟会長
委員	富士 滋美	浅草観光連盟会長
委員	野池 幸三	下谷観光連盟会長
委員	島津 一満	浅草みなみ観光連盟会長
委員	小田切 満寿雄	東京商工会議所台東支部会長
委員	早津 司朗	台東区商店街連合会会長
委員	矢島 弘之	台東区ホテル旅館協会会長
委員	荒川 聡一郎 (平成27年5月20日まで) 佐藤 徳久 (平成27年5月21日から)	台東区企画財政部長
委員	奥原 崇 (平成27年3月31日まで) 伴 宣久 (平成27年4月1日から)	台東区都市づくり部長
委員	太田 清明	台東区文化産業観光部長
委員	高柳 正治 (平成27年3月31日まで) 飯島 守人 (平成27年4月1日から)	台東区にぎわい担当部長

(2) 策定経過

台東区新観光ビジョン改定検討委員会

開催日	検討内容
第1回 平成26年11月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の観光ビジョンの進捗状況について ・台東区の観光を取り巻く新たな環境の変化について
第2回 平成27年2月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・5年間の取り組みと結果について ・台東区の観光を取り巻く環境の変化について ・台東区の観光の主な課題について ・理念及び基本方針の方向性について
第3回 平成27年8月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介「下町の外国人もてなしカリスマ」澤功氏の取り組み ・平成26年度台東区観光統計・マーケティング調査の実施結果及び現行の観光ビジョンの目標指標について ・2020年に向けて重視する視点と重点プランについて ・施策と事業例について ・構成について
第4回 平成27年10月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・素案について ・重点プランについて ・施策体系について ・目標指標について
第5回 平成28年1月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・台東区観光振興計画(案)について ・桐谷エリザベス氏からの寄稿紹介

(3) パブリックコメント実施結果

台東区観光振興計画(素案)について、パブリックコメントを実施し、区公式ホームページや生涯学習センターなどで素案の閲覧、意見の受付を行い、広く区民や観光客から意見を募った。

意見受付期間	平成27年12月7日～平成28年1月6日		
意見受付件数	8人 24件		
受付方法別件数	郵送	1人	2件
	持参(施設回収)	4人	5件
	区公式ホームページの意見入力フォーム	3人	17件
施策別件数	目標とする姿		2件
	重点プラン1 外国人観光客歓迎プラン		2件
	重点プラン4 千客万来受入プラン		2件
	施策(2) 産業と連携した観光魅力の創出		1件
	施策(3) イベント等によるにぎわいの創出		1件
	施策(5) 景観の魅力づくり		1件
	施策(6) 回遊を促す魅力の創出		1件
	施策(8) 交通アクセス・ネットワークの充実		3件
	施策(10) 快適に観光できるさわやかトイレ等の環境整備		1件
	施策(11) 案内体制の整備		1件
	施策(15) まちの美化活動と観光マナーの啓発		2件
	施策(17) 区民の観光意識の醸成		2件
	施策(21) マスコミ等を通じた魅力発信		1件
	施策(22) 多様なニーズに応じた観光情報の発信		1件
	その他		3件